

3月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

148,260円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代他)	71,192円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	7,327円
通信費(折込代、携帯電話代)	69,741円
支出計 20/3/1~20/3/31	148,260円

市政を考える 月刊武松

発行日
20/4/1

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠(市議会議員)

第188号

21000部発行

病院再整備関連予算可決

2020年度予算成立 一般会計は過去2番目の679億円

■病院周辺環境整備事業も含め予算成立

新病院周辺環境整備として、現地再建の基本計画策定に必要な、看護師宿舍北棟解体・改修、地質調査、仮設駐車場賃借料他の予算も認められました。

また、今年度から会計年度任用職員制度が導入され、賃金等(物件費)は、報酬等(人件費)に移行しました。会計年度任用職員の人件費は約13.3億円と制度導入により新たに生じた経費の約1.4億円が、その他経費から義務的経費に移行しています。

■2020年度予算規模

歳入は、市税が323.9億円0.82%減の見込みです。図1の義務的経費は7.51%増。その他経費は、物件費が3.37%減です。投資的経費は、市斎場建替えとごみ焼却炉の改修が完了し20.4%減です。

図2の義務的経費中の扶助費は、199.0億円 前年比5.34%増となりました。

一般会計	679億0000万円(+ 0.89%)
特別会計(10会計)	589億7677万円(+ 2.46%)
企業会計(3会計)	329億2991万円(+ 1.63%)
全会計(14会計)	1598億0668万円(+ 1.62%)

■一般会計予算の特徴

主な歳入

(1)市税	323億8700万円(- 0.82%)
(2)地方交付税	10億0000万円(+ 38.9%)
(3)市債(借金)	51億5850万円(+ 1.58%)
うち臨時財政対策債	19億0000万円(+ 21.8%)

歳出

(1)投資的経費：道路、施設等整備
60億3471万円(- 20.4%)

斎場整備事業、焼却設備改良事業等が完了し大幅な予算減となっています。

(2)義務的経費：人件費+扶助費+公債費

	355億6699万円(+ 7.51%)
うち人件費	112億4455万円(+ 14.4%)
扶助費	198億9944万円(+ 5.34%)
公債費(借金返済)	44億2299万円(+ 1.50%)
扶助費：生活保護、障害者支援、保育所運営、医療費助成	

図1 一般会計歳出(性質別当初予算)

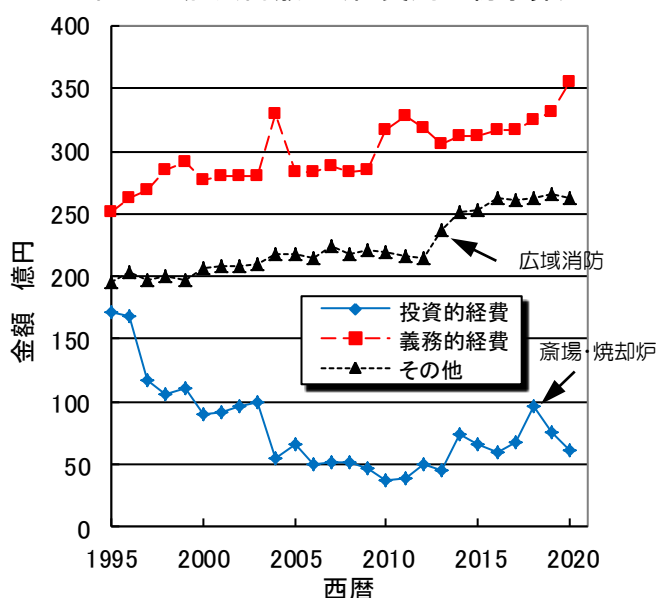
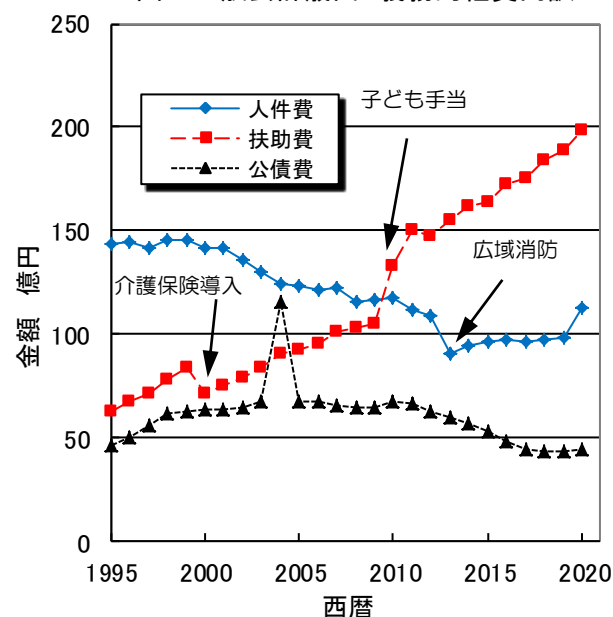


図2 一般会計歳出 義務的経費内訳



主な事業の予算額

■一般会計の主な事業の予算額

新年度の特徴的な予算を以下に列記します。図3は、主な費目別歳出の推移を示します。

民生費

・生活保護費	57億3157万円
・児童福祉費	95億8469万円
・障害者福祉費	50億8286万円

教育費

・学校施設維持管理事業	10億5273万円
・東口図書館管理運営事業	2億5282万円
内装工事、備品類購入、指定管理委託経費等	
・放課後児童クラブ委託3.5年	上限8億1000万円

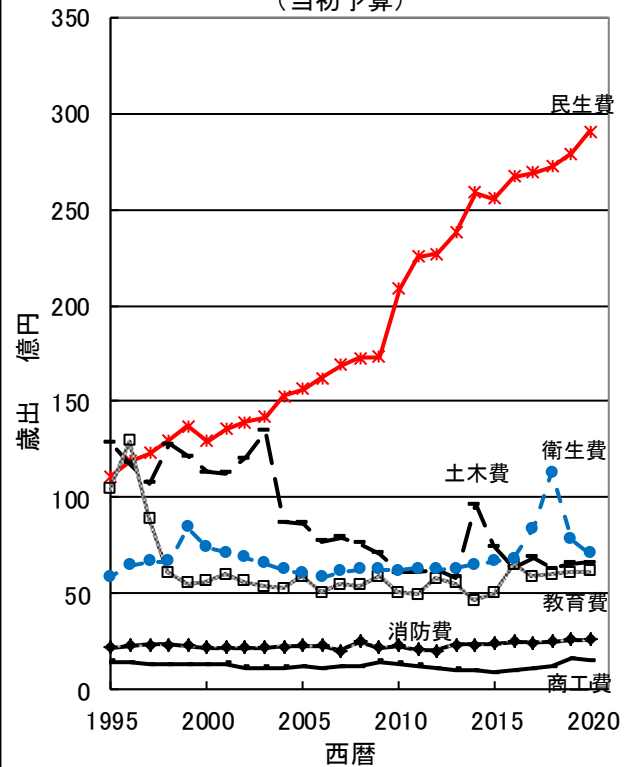
総務費土木費他

・市民ホール整備事業	6億2430万円
・国府津駅周辺整備事業	3億4642万円
自転車駐車場整備工事、代替自転車駐車場整備	
・災害対策用資機材整備事業	2613万円
段ボールベッド、エアマット等避難行動要支援者用備蓄品	
・新病院周辺環境整備	2億3144万円
看護師宿舎北棟解体・改修、地質調査、賃借料他	

■特別会計・企業会計

競輪事業特別会計	123億8000万円(+ 4.45%)
天守閣事業特別会計	1億4600万円(- 28.8%)
国民健康保険事業特別会計	203億3000万円(+ 4.69%)
国民健康保険診療施設事業特別会計	3200万円(+ 14.3%)
公設地方卸売市場事業特別会計	1億3900万円(- 15.2%)
介護保険事業特別会計	157億0700万円(+ 1.51%)
後期高齢者医療事業特別会計	47億6300万円(+ 8.32%)
公共用地先行取得事業特別会計	77万円(-0.26%)
広域消防事業特別会計	50億5500万円(- 9.86%)
地下街事業特別会計	4億2400万円(+ 2.17%)
水道事業会計	53億6217万円(- 3.70%)
病院事業会計	151億7333万円(+ 8.09%)
下水道事業会計	123億9441万円(+ 2.01%)

図3 小田原市の一般会計主な歳出推移
(当初予算)



議会コロナウイルス対策

予算特別委員長となり、以下の対策をしました。

■予算特別委員会

(1) 3月2日～9日

会議室扉開放&定期換気、ライブ中継実施
咳エチケット徹底、アルコール消毒液設置

(2) 3月10日 現地視察 咳エチケット徹底

■市議会傍聴自粛のお願い

小田原市議会が主催する会議について、市民の健康と安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、当面の間、傍聴を控えていただくよう協力をお願いします。

傍聴の自粛を要請する会議

- (1) 3月13日・16日開催の予算特別委員会
- (2) 3月17日開催の議会運営委員会
- (3) 3月23日開催の本会議
- (4) 4月以降に開催する議長が指定する会議

新型コロナウイルス対策のため188号の駅頭配布は中止いたします。
5月の月刊武松発行配布は、
市長選公示期間と重なるため、中止します。



公式HP

月刊武松パブリッシャー他



twitter

防災・インフルエンザ情報



facebook



2020年度
予算概要



▲北條五代祭りにて